



11/15

アイデアピッチコンテスト2019を開催

■学術研究・産学官連携推進本部



出場者と審査員、来場者による記念撮影

起業家育成プロジェクトTongali（文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業」採択）は、学生が起業や社会貢献に関するクリエイティブな考えを披露するアイデアピッチコンテスト2019を、なごのキャンパスで開催しました。

4回目の開催となる今回は、12団体から協賛を得ました。また、過去最多の43組の応募があり、11月1日に行われた予選会を勝ち抜いた18組が本

選に臨みました。出場者は、ごみ問題からXR技術、ファッション、デートプランまで多様なアイデアを発表し、審査員や聴衆を沸かせました。Tongaliでは、今後もスクールや海外研修、メンター活動等を実施し、学生のアイデア実現を応援していきます。

TongaliプロジェクトHP：

<https://tongali.net/>

11/18

映画「his」特別試写会&トークショーを開催

■男女共同参画センター



トークショー登壇者
(左からアサダアツシ氏、南 和行氏、はるな愛氏)

理学南館坂田・平田ホールで、メーテレ主催・当センター協力のイベントである映画「his」特別試写会及びトークショーを開催し、本学教職員を含め、113名が参加しました。

この映画は1月公開予定で、LGBTQ+当事者が、日本社会で生きる上で抱える課題について描いた作品です。上映後には、タレントのはるな愛氏、弁護士で本映画を監修した南 和行氏、脚本のアサダアツシ氏によるトーク

ショーと参加者とのQ&Aセッションが行われました。

参加者からは、「人を愛することの素晴らしさを感じた」、「何度でも観たい作品」、「はるな愛さんの“人はそれぞれ違うから、まず知ることから”というメッセージに感動した」などの感想が寄せられ、ソーシャルメディアでも大きな反響がありました。

11/20

シリーズ・伊勢湾台風から60年：特別シンポジウムを開催

■減災連携研究センター



特別シンポジウム

伊勢湾台風襲来から60年経った2019年、当センターでは各種記念事業を開催しました。11月16日には(1)「伊勢湾台風～60年前の教訓と新たに生まれた課題～」、20日には(2)「伊勢湾台風をどのように語り継ぎ、伝えるか?」をテーマとする特別シンポジウムを行い、いずれも多く参加者がありました。

本学土木系教室とその同窓会組織である鏡ヶ池会が協力した(1)では、

同会1期生の杉野尚夫氏が当時を振り返りつつ、現在までの当地の変化やそれを踏まえた将来対応について述べ、16期生で大同大学の東憲二教授ほか教員3名が話題提供と意見交換を行いました。(2)では、名古屋市博物館の鈴木 雅氏、名古屋市南図書館の阪口泰子氏、名古屋市港防災センターの大場玲子氏らの報告に続き、「本当に伝えるべきこと」について議論が交わされました。